

講座情報！！

平成28年度 ボランティア基礎講座 子どもの育ちと学びを支えるボランティア

ひきこもりや不登校、経済的困窮など、子ども達を取り巻く困難は広がっています。そういった子どもたちの育ちと学びを支える学習支援ボランティアの取り組みが、全国各地で展開されるようになってきました。

ぎふ学習支援ネットワーク 共同代表の南出 吉祥氏から、学習支援ボランティアの活動意義や本当に必要な支援のあり方を学びましょう。また、グループワークや岐阜で活動する団体の紹介を通して学習支援を身近な課題として考え、活動参加のきっかけとしましょう。



日時: 3月18日(土)午後1時～4時
場所: ハートフルスクエア-G2階 大研修室
定員: 50名(応募者多数の場合は抽選) **受講料:** 無料
講師: 南出 吉祥氏 (一般社団法人 ぎふ学習支援ネットワーク 共同代表 / 岐阜大学地域科学部 准教授)

～講師プロフィール～

ぎふ学習支援ネットワーク共同代表、若者支援全国協同連絡会(JYC フォーラム) 全国委員、岐阜大学地域科学部 准教授。教育学をベースにしながら、子ども・若者の育ちを支える社会的条件・環境のあり方について実践・研究を進めている。



【応募方法】

メールまたは往復はがき(1枚につき1人)に①講座名②〒・住所③氏名④年齢⑤電話番号を記入して、3月8日(水)必着で下記へお申込み下さい。直接お申込みの場合は、返信用のはがきをお持ちください。

【申込み・問い合わせ先】

岐阜市生涯学習センター 生涯学習係
 〒500-8521 岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエア-G内
 TEL:058-268-1050/FAX:058-268-1057/E-mail:hsg22@ccn.aitai.ne.jp

活動紹介を希望する団体を募集しています☆

ボランティア情報紙「にじ」の活動紹介に掲載する団体を募集しています！「私たちの活動を知って欲しい！！」という方はお問い合わせください。実際に活動の取材をして、「にじ」に掲載させていただきます。

TEL 255-5511 / FAX 255-5512
 岐阜市社会福祉協議会
 岐阜市ボランティアセンター まで

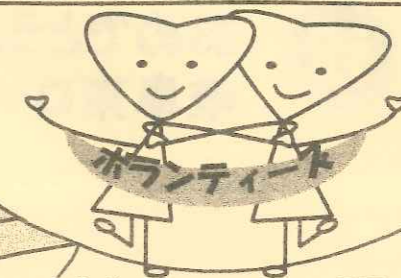
次号予告

お知らせ
 次号176号は、3月20日発行予定です。

ボランティアセンター情報紙

にじ

～いろいろな色に輝いて～



第175号

【発行日】2017. 2. 20
 【発行元】社会福祉法人岐阜市社会福祉協議会 2月

岐阜市ボランティアセンター
 〒500-8309
 岐阜市都通2-2岐阜市民福祉活動センター内
 TEL (058) 255-5511
 FAX (058) 255-5512
 URL http://www.gifushi-shakyo.or.jp
 E-MAIL gifu.vc-gfs@gifushi-shakyo.or.jp

保険料改定!!

3月1日(水)から平成29年度ボランティア保険の受付を開始します♪

ボランティア活動保険

基本タイプ	Aプラン	350円(50円UP)
	Bプラン	510円(60円UP)
天災タイプ	Aプラン	500円(70円UP)
	Bプラン	710円(60円UP)

※ボランティア活動保険のすべてのタイプ・プランの保険料が改定(引き上げ)されます。

受付の際には・・・

- 印鑑
- 名簿(氏名・住所・電話番号の記載があるもの)をお持ちください。

補償期間は、

平成29年4月1日 午前0時～

平成30年3月31日 午後12時

中途加入の場合は、加入手続きの完了した日の翌日の午前0時から、平成30年3月31日午後12時までとなります！

ボランティア行事用保険

Aプラン	A-1 行事	28円
	A-2 行事	126円
	A-3 行事	248円
Bプラン	1泊2日	239円
	2泊3日	293円
Cプラン	A1行事のみ対象	28円

※ボランティア行事用保険にCプランが新設されます。

→A1行事で建物内または開催場所の境界が明確に区分できる会場で開催する行事に限り、名簿の備付が不要

- A・Cプランの行事については、上記保険料×20名が最低保険料となります。(最低保険料を支払うことで、20名未満でも加入可)
- 宿泊を伴う行事については、参加者全員の氏名・満年齢が記載された名簿の提出が必要です！
- 補償が保険料の振込をした翌日からの補償になりますので、行事開催日の前日までには必ず手続きを行ってください！

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償責任を補償します。もしものときに備えて加入しませんか？





おめでとうございます！！ 岐阜東ロータリークラブ ～社会奉仕功労者 受賞～ ボランティアグループ「レインボー」

1月17日(火)、岐阜都ホテルにて岐阜東ロータリークラブによる、社会奉仕功労者の表彰式が行われ、ボランティアグループ「レインボー」が表彰されました。

ボランティアグループ「レインボー」は、岐阜市ボランティアセンターが主催する「ボランティアことはじめ講座」の受講生で結成されたグループで、毎月20日に岐阜市ボランティアセンターが発行している、当ボランティア情報紙「にじ」とボランティア案内板の発送作業のお手伝いをいただいています。また、各個人でも福祉施設訪問や、車いすのメンテナンス活動等がされています。皆さん、会話を楽しみながら発送作業をしており、近況報告や情報交換の場となっています。

代表の藤澤さんは、「今後の目標として、少子高齢化の時代に進んでゆく中で、現在、取り組んでいるボランティアを続けるとともに、地域の福祉関係、子どもの見守り等に関わるボランティアに取り組んでいこうと考えております。」と今後の活動に対する意気込みを力強く話されました。



にじ・案内板
発送作業の様子 ▼



ハートフルフェスタ 2017 に参加しました♪

1月22日(日)にハートフルフェスタ2017(フェスタ自体は1月21、22、28、29日の4日間開催)に参加しました。今年も「ボランティア相談コーナー」ということで、市民活動交流センターさん(ぎふメディアコスモス内)と一緒に、出張相談を兼ねて缶バッジ作製ブースを設けました。

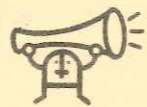
お子さん連れの方に多く立ち寄っていただき、なんと160名もの来客があり、大賑わいでした。みなさん缶バッジを楽しく作製されるとともに、チラシを手にとったり、パネルをご覧になったりしてみえました。

各ボランティア団体さんも、それぞれの活動紹介や団体ならではの物づくりなど、参加された方と楽しそうに交流をされていました。当日参加された団体の皆さんお疲れ様でした！

ステージ発表の様子 ▶



缶バッジ作製ブース ▶



助成金情報！ 第29回 NHK厚生文化事業団 地域福祉を支援する わかば基金

【支援金部門】 1グループにつき、最高100万円 (10グループほどを予定)
対象:国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいというグループ

対象となる活動例 ○地域の高齢者や障がい者、生活困窮者などの日常生活を支援したり、様々なサービスを提供している。(在宅か施設は問わない)
○障がい者の社会参加や就労の場づくりの促進、またその活動の支援にあたっている。など

対象外 ●行政や他財団等の助成を「わかば基金」の申請と同じ内容で申請、もしくは受けている。
●法人格を持っている(ただし、NPO法人は申請可)。
●人件費、謝礼、家賃、交通費などのランニングコストやグループ運営のための事務経費。
●設立資金。

【リサイクルパソコン部門】 ノートパソコン総数50台程度
(贈呈台数:1グループにつき、3台まで)

対象:パソコンを利用して、すでに地域で活発な福祉活動に取り組み、台数を増やすことで、より高齢者や障がい者に役立ち、活動の充実を図れるグループ

対象となる活動例 ○地域の高齢者や障がい者、生活困窮者などへパソコン指導のサービスを提供している。(在宅か施設は問わない)
○要約筆記や字幕、音声ガイドなどでの情報保障。など

対象外 ●法人格を持っている(ただし、NPO法人は申請可)。
●職員やスタッフなどが行う運営業務や事務処理での利用。

【東日本大震災復興支援部門】 1グループにつき、最高100万円
(5グループほどを予定)

対象:東日本大震災の被災地に活動拠点が有り、その地域で福祉活動をすすめているグループ

支援金で被災地に必要な新たな事業を展開したい、と考えているグループ
対象となる活動例 ○被災地域で暮らす高齢者や障がい者、生活困窮者などの日常生活を支援したり、さまざまなサービスを提供している。(在宅か施設は問わない)
○新たな事業を展開するために必要な物品をそろえたい。など

対象外 ●法人格を持っている(ただし、NPO法人は申請可)。
●人件費、謝礼、家賃、交通費などのランニングコストやグループ運営のための事務経費。

【申請受付期間】
2017年3月31日(金)必着 郵送のみ

【申し込み・問い合わせ】
社会福祉法人
NHK厚生文化事業団「わかば基金」係
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1
電話:03-3476-5955(平日10:00~18:00)
URL <http://www.npwo.or.jp>
(↑ 要項・申請書はこちらから)